

委託業務関係共通仕様書（案）の主な改正内容

1 共通項目の改訂概要

項目	業務	条	概要
用語の定義	測量	2	○用語の追加 「了解」：監督員が受注者に指示した内容を理解して承認すること。 「受理」：受注者、監督員が相互に提出された書面を受け取り、内容を把握すること。
	地質	102	
	設計	1102	
	工損	2	
受注者の義務	測量	3	○受注者の義務「意図及び目的を十分に理解した上で、諸基準に適合し、所定の成果を満足するような技術を十分に発揮しなければならない。」を新たに規定。
	地質	103	
	設計	1103	
	工損	3	
監督員	測量	8	○口頭による指示に関する記載の明確化。
	地質	107	
	設計	1106	
	工損	7	
照査技術者及び照査の実施	測量	—	○照査技術者の資格要件において、RCCM 資格保有者についても業務に該当する登録技術部門の資格であることが必要な旨を追加。 ○照査に関する責任区分及び照査報告に関する記載の明確化
	地質	—	
	設計	1108	
	工損	—	
提出書類	測量	11	○記載の変更 ・土曜日、日曜日、祝日等 ⇒ 閉庁日 ○テクリス登録に関する運用の追加 ・調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリス登録の際に業務名称の先頭に【低】を追記。
	地質	110	
	設計	1110	
	工損	11	
再委託	測量	—	○随意契約により契約を締結した業務においては、原則として業務委託料の三分の一以内で再委託が申請された場合に限り承諾する旨の記載を追加。
	地質	—	
	設計	1128	
	工損	—	
守秘義務	測量	31	○情報の取り扱いに際しては、アクセス制限、パスワード管理等による適切な管理を求める旨の記載を追加。 ○貸与資料の返却又は破棄に関する記載を明確化。
	地質	130	
	設計	1130	
	工損	37	
個人情報の取り扱い	測量	32	○個人情報の取り扱いについて、従来は別途特記仕様書を添付していたが、今回の改訂で共通仕様書に追加。
	地質	131	
	設計	1131	
	工損	38	
行政情報流出防止対策の強化	測量	37	○行政情報の流出防止対策に関する規定を新規追加。
	地質	136	
	設計	1136	
	工損	42	
暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置	測量	38	○暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置に関する規定を新規追加。
	地質	137	
	設計	1137	
	工損	43	

2 各業務個別項目の改訂概要

(1) 測量業務

- ・個別項目の規定なし

(2) 地質・土質調査業務

条	概 要
302 他	適用する各 JIS 規格に規格名称を追加。

(3) 設計業務

編	条	概 要
共通	1209	新技術活用システム推進会議において一般化したと定めた新技術・新工法の活用について記載を追加。
	1212	従来第 1209 条 13 項に記載されていた環境に対する配慮に関する記載について、新たに第 1212 条として規定し、記載を拡充。
河川	2119	河川水辺総括資料作成調査の記載を追加
	全般	語句の修正他
海岸	全般	語句の修正他
ダム	—	変更なし（特記仕様書にて対応）
道路	6408	道路詳細設計に舗装工設計の記載を追加
	6424	一般構造物詳細設計に仮設土留工に関する記載を追加
	6804	橋梁詳細設計の仮橋設計に関する記載を追加
	6901	道路施設点検に関する記載を追加
	6902	道路防災カルテ点検に関する記載を追加
	全般	語句の修正他
公園	—	変更なし（特記仕様書にて対応）
港湾	第 3 節	協議・報告に関する記載を追加
農業	全般	語句の修正他
治山	全般	語句の修正他
林道	11115	照査に関する記載を追加
建築	全般	語句の修正他

(4) 工損調査業務

編	条	概 要
工損	44～48	計測値、計算値、費用負担額に関する数値基準を追加
	49	調査に際し、権利者の立会に関する記載を追加
	51	変状箇所の調査箇所数に関する記載を改正
	52	写真撮影にあたり SD カードの取り扱いに関する記載を追加
	66～78	費用負担の内容、構成に関する記載を追加
	全般	語句の修正他

(5) 様式

様式	概 要
様式-1	注釈 2 を削除
様式-2	注釈 1 を削除
様式-4	注釈 1 を修正
様式-5	注釈 1 を修正
参考様式	注釈 1 を修正